

コロナ禍で困難を抱える女性に対する相談支援業務【兵庫県神戸市】

個別事業費	3,547 千円
交付金額	1,773 千円

地域の実情と課題

新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけとして、就業面から生活面にわたって困難・課題を抱える女性の問題が顕在化している。孤独・孤立で不安を抱える女性に対して、社会とのつながりの回復に向けた支援を行うため、専門相談支援等による相談環境の充実を図る。

目的・目標

孤独や不安を抱える女性のうち、特に相談につながりにくい若年層の女性をターゲットに、気軽に相談できる受け皿をつくり、個々の事情に寄り添った支援につなげる。

事業の特徴

- 弁護士、司法書士、臨床心理士、看護師、ファイナンシャルプランナー、キャリアカウンセラーなどの各種専門家によるワンストップ相談会を実施。
- 相談会の利用者同士が気軽に交流したり、一人で落ち着きたいときにお茶を飲みながらリラックスできる「女性のための居場所（名称：リリーブ）」を併設。希望者にはプチカウンセリングも実施。
- 生理用品を公共施設や学校等で配布し、電話相談や相談会への参加のきっかけとする。

連携団体

ひとり親支援センター、NPO法人、区役所の生活支援窓口、DVセンター、マザーズハローワーク、市立小・中・高・特別支援学校、その他民間シェルターなど

事業の効果

- 専門相談は、実施する毎に相談件数が増加していった結果、合計146人の相談支援数となり、認知度を高めながら必要な方に相談の機会を提供している。
- 女性のための居場所「リリーブ」を相談会と併設開催することにより、これまで困難を抱え、不安を抱えながらも相談内容が不明瞭であったり、「相談窓口があることは知っているが、相談しづらい」といった女性が、本事業をきっかけに気軽に相談することができるようになった。必要に応じて専門相談にもつないでおり、個々の事情に寄り添った具体的な支援につながった。

今後の課題

孤独や不安を抱える女性のうち、特に相談につながりにくい10～20代の若年層の女性をターゲットに、気軽に相談できる受け皿をつくり、個々の事情に寄り添った支援につなげる。

事業の概要

○弁護士、司法書士、臨床心理士、看護師、ファイナンシャルプランナー、キャリア
カウンセラーなど各種専門相談員による相談会の実施

○女性のための相談会・ほっとする居場所「リリーブ」の開設

○生理用品を公共施設や学校等で配布。電話相談や相談会の情報を記したカードを
添付し、公共施設や学校等で配布し、相談につなげる。

相談会チラシ

神戸市委託事業

悩みや気持ちを とことん聞いてほしい

弁護士やカウンセラー等が、あなたの悩みや気持ちをお聞かせします！
心の中にあるさまざまな「思い」を私たちに話してみませんか。

神戸市女性のつながりサポート事業
神戸市では、不安や困難を抱える女性や、様々な困難・課題を抱える女性に、法律や心理などの
専門相談、カウンセリングも体験できる安全な居場所の提供、生理用品の配布やアフターフォ
ローを通して、サポートを行う事業を実施しています。

相談
無料

託児付
生理用品
無料配布

子育て
離婚
仕事
人間関係
心が
落ち込む
お金

まずはお気軽に
ご相談ください！

〈運営委託先〉NPO法人 ゲートキーパー支援センター
お問い合わせ monban.tsunagari@gmail.com 080-4562-6915
相談会のお申し込みは神戸市のホームページから▶

相談無料(予約優先) 一時保育あり(無料)
専門家に直接相談できます！

女性のための相談会

日時 2024年11月2日(土)、12月21日(土)
2025年2月22日(土)
午後1時～5時

場所 あすてっぴ KOBE

内容 弁護士、カウンセラー、ファイナンシャルプランナーなど、
専門家による個別の直接相談(40分程度)

●JF(神戸版)法律カレッジ
●神戸市立看護大学 1階(ハーバードランド)徒歩7分、
7分(徒歩)徒歩10分
●神戸市立看護大学(看護学部)徒歩10分

個別に相談できる知識豊富な各種専門相談員による、充実の相談会です。
専門家に直接聞けるというあまりない機会ですので、ぜひご参加ください。

- 弁護士相談(弁護士)
- 仕事の相談(キャリアカウンセラー)
- お金の相談(ファイナンシャルプランナー)
- 離婚の相談(離婚カウンセラー)

●子育て相談(弁護士)- お金の相談(ファイナンシャルプランナー)
- 離婚の相談(離婚カウンセラー)

ほっとする居場所、リリーブに来てませんか？

相談無料 予約不要
一時保育あり(無料)

同日開設 ほっとする居場所「リリーブ」

女性のためのスペースとして、ほっと一息つける居場所「リリーブ」を相談会場に開設します。
飲み物、アロマ、手作り体験などで、リラックスして自由に過ごせます。
また、ご希望の方は相談員による「フリースタイル」(30分程度)を体験できます。
feel relieved は「ホッとする」、「安心する」という意味です

つながりサポートコース

相談会と居場所「リリーブ」参加者のうち、必要とされる方には、支援員「つながりサポート」が、行政や支援機関への同行などのアフターフォローを行います。

お問い合わせはここから
相談会と居場所「リリーブ」についてのお問い合わせはこちらからどうぞ。

あすてっぴ KOBE 電話相談
078-361-8361
相談会場のあすてっぴKOBEでは女性のための相談室で電話相談を遠隔実施しています。
●女性相談員が対応
●匿名・火曜～土曜(夜間) 24時間受付
あすてっぴ KOBE
詳しくは神戸市ホームページから▶

生理用品の無料配布

- 相談会場のあすてっぴKOBEが無料配布しています。

配布量 生理用品(1パック23個入り) ひと月11パック

配布先 ●あすてっぴKOBE
●神戸市ひとり親家庭支援センター
●マザーズハローワーク三宮
●神戸国際コミュニティセンター など